区分48	専門分野 生理学的検査	授業科目名	臨床生理検査学（循環器）	単位数	1単位 （20時間）
開講時期	1年　後期	担当教員	松田　一之	担当教員の実務経験	(有) 無

◆実務経験の内容

1982年～長崎市立市民病院にて、病理検査、輸血・移植検査、免疫検査、微生物検査、緊急検査業務など検体検査全般を担当。1997年～長崎市立市民病院にて、循環器系検査、神経・筋機能検査、呼吸器系検査、感覚機能検査、画像検査など、生理機能検査全般をを担当。2010年～長崎みなとメディカルセンター（旧長崎市立市民病院）にて、臨床検査部技師長業務の傍ら超音波検査など生理機能検査全般を担当。2015年～長崎みなとメディカルセンター事務部にて、診療報酬関連、病院経営管理などを担当。以上、39年間の病院勤務実績あり。

◆授業の目的・目標

・標準12誘導心電図の臨床的意義を理解する。
・正常心電図の成り立ちと誘導の意味を理解する。
・心電図波形の計測ができる。
・心電計の構成を理解し、アーチファクトに対応できる。
・異常心電図を判読できる。

◆授業の概要・授業方針

・テキスト（教科書）に沿った授業とする。
・心電図を書いたり、出来るだけ体験型の授業とする。
・小テストを2回に分けて実施する。（①心電図の成立ち・波形計測、②誘導法・電気軸・回転）
・国家試験出題問題（過去問）を解いてみる。

◆テキスト・参考資料等

・最新臨床検査学講座「生理機能検査学」第2版　（医歯薬出版）
・必要に応じて資料を配布する。

◆成績評価の方法

・小テスト50点×2回

授業計画		チェック欄
第1回	生理機能検査とは（業務の範囲と安全管理）	
第2回	循環器系検査の基礎（心臓、心周期、血管）	
第3回	刺激伝導系と心電図波形の成り立ち、心電図波形の計測	
第4回	〃	
第5回	小テスト①（心電図の成り立ち・波形の計測）、復習	
第6回	標準12誘導心電図の誘導法と誘導の意味、電気軸、回転	
第7回	〃	
第8回	小テスト②（誘導法・電気軸・回転）、復習	
第9回	異常心電図	
第10回	心電図検査の実際（実技）	